

平成30年度 やまなし学校応援団育成事業に係る研修会

《趣旨》

学校と地域が連携・協働した活動の推進を図るため、学校応援団等を中心とした活動の在り方について研修する。また、やまなし子どもの貧困対策推進計画を踏まえて、各小中学校の教職員・保護者・地域住民及び市町村職員等を中心に子どもの貧困対策の周知・啓発を図る。

日 時 平成30年12月4日（火）14:00～16:40

参加者 学校応援団の活動に関係する者、学校支援に関わる地域ボランティア、PTA関係者、学校評議員、県内各小中学校の校長、教頭、教務主任、中堅教職員等の教職員、各市町村職員、各教育事務所職員、地域と学校の連携・協働した活動に関係する者 他 計242名

場 所 山梨県総合教育センター 大研修室

研 修 地域と学校の連携・協働に関する講演
講師：山田 智章（やまだ ともあき）（敬称略）
○国立教育政策研究所社会教育実践研究センター社会教育調査官
○国立教育政策研究所社会教育実践研究センター専門調査員

内 容 山田先生には、地域学校協働活動の推進と題した講演で、これまで地域コミュニティで行われてきた学校支援やボランティアによる地域や学校への支援活動から、今後は地域総がかりの教育に努めることへの方向性をご示唆いただきました。特に学校を核とした地域づくりとして、地域学校協働活動の紹介がなされました。地域とともにある学校への転換について、全国各地の先進事例をもとに、地域と学校が連携・協力し、地域学校協働活動とおした「地域の未来を担う人づくり」をおこなうなど、多様な視点からご講演をいただきました。

